

九州大学経営協議会議事録

日時：令和2年3月19日（木）13：00～14：20

場所：九州大学椎木講堂大会議室、九州大学東京オフィス役員室

出席者：29名中22名出席

【審議事項等】

1 令和2年度計画について

令和2年度計画について説明があり、審議の結果、これを議決した。

なお、以下のような質疑応答があった。

- ・共創学部は今後どのような方向を目指しているのか。
→共創学部は次年度から3年目となり、専門教育に入ることになる。学年進行に伴ってより豊かな授業内容となるよう、新たに授業科目を追加している。

2 令和2年度予算の内示について

令和2年度予算の内示について説明があり、審議の結果、これを議決した。

- ・障害学生のためのシステムというのは、どういったシステムなのか。
→発達障害の学生への合理的配慮のため、対話型授業に入れない学生が小さな教室で授業に参加するためのシステムや、聴覚障害、視覚障害の学生への対応のための遠隔教育システムをどういった形で取り込んでいくかを検討しているところ。
- ・遠隔授業についてはどのような取り組みが行われているのか。
→7年前から入学生全員にPCを持たせるというPC必携化を行っており、コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月以降授業ができなくなることを想定し、e-Learning等複数の遠隔講義の方法について、大規模授業に耐えられるか等の可能性の検討を行っている。システムとしては、既に導入しているマイクロソフトのソフトウェアでSkype等が使えるようになっている。e-Learningについては標準的に活用しており、実績がある。授業を担当する教員と調整し、学習効果をどのように測っていくか等の課題を克服しながら、新しい教育手法として展開していけるよう準備を進めているところ。

3 令和2年度国立大学法人九州大学予算配分基準等について

令和2年度国立大学法人九州大学予算配分基準等について説明があり、審議の結果、これを議決した。

4 監事に求める役割、人材像について

監事に求める役割、人材像について説明があり、審議の結果、これを議決した。

なお、以下のような質疑応答があった。

- ・文部科学省作成の資料に「女性監事の配置に努める」という記載があるが、その点は配慮されているのか。
→人材像として記載はしていないが、女性監事の配置に努めるということを考慮しながら、人選を行いたいと考えている。

5 役員等について

4月1日からの本学執行部体制について、紹介があった。

【その他】

・新型コロナウイルス感染症対策について

九州大学の学生が新型コロナウイルスに感染したことを受け、渡航を判断した経緯、当該学生、同行者の現在の状況、本学の感染拡大防止策及びこれまでの検討状況等について説明があった。

なお、以下のような意見があった。

・福岡県では1月29日に対策本部を設置し、感染拡大防止に努めているところであり、学校の臨時休校、イベントの中止、施設の利用休止等様々な対応を行っている。今後も、政府の方針を踏まえながら対策を行っていくので、引き続きそれぞれの立場からご協力いただきたい。

・次回の経営協議会は令和2年5月19日（火）に開催予定である旨の案内があった。

（ 以 上 ）